

# 校内放送研究

㊦ A12

B20

㊧ B54



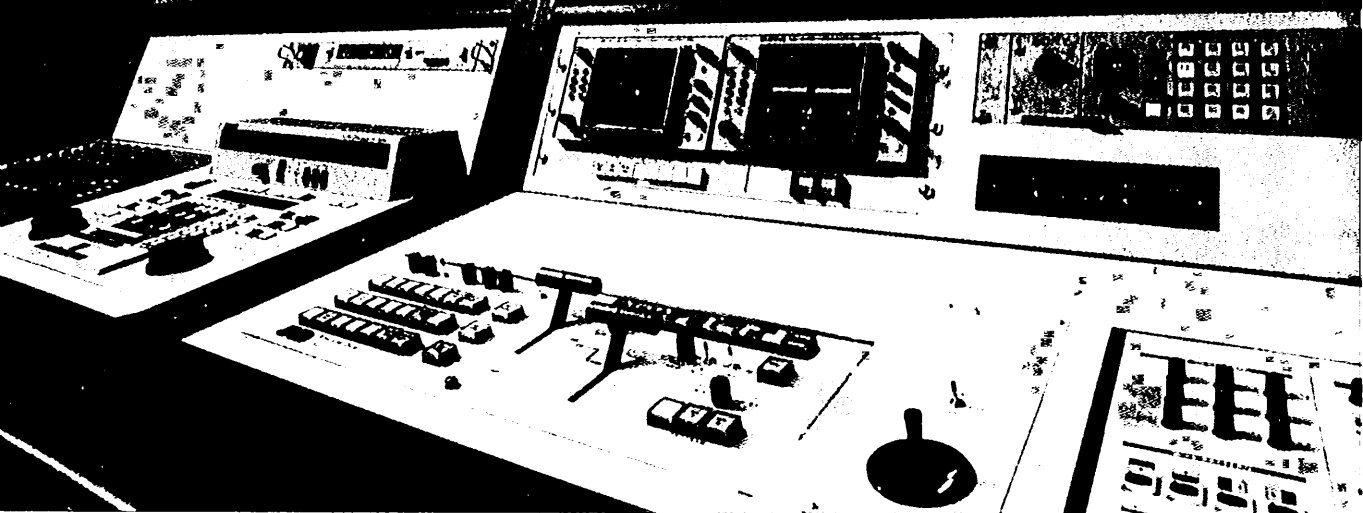
第36回**NHK**杯全国高校  
放送コンテスト要領

No. **63**

1988. 12

全国放送教育研究会連盟  
全国高等学校放送教育研究会  
日本放送協会

# VISUAL & AUDIO



## 企画製作

学校紹介ビデオテープ  
卒業記念ビデオカセットアルバム  
卒業記念オーディオカセットアルバム  
卒業記念レコードアルバム  
卒業記念ソノシートアルバム  
学校行事の記録・撮影

## 編集・プリント

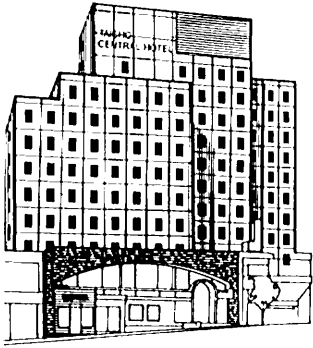
NHK杯放送コンテスト録音・録画集  
ビデオテープ・オーディオテープ全般

## その他

芥川比呂志・監修  
(音の演劇シリーズ)  
新版・実践演劇術①②

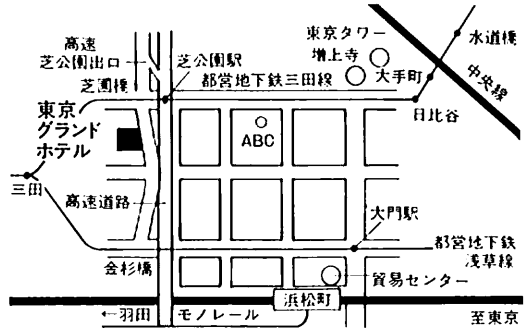
# 宿 舎 案 内

## 高田馬場駅前 大正セントラルホテル



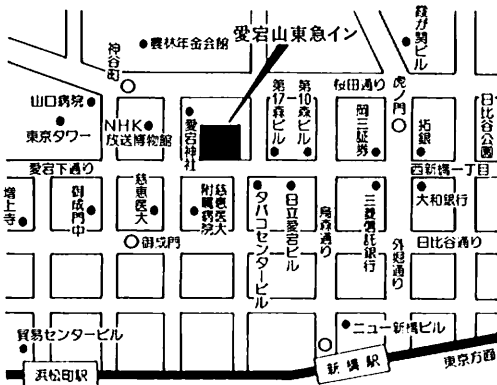
〒171 東京都新宿区高田馬場1-27-7  
☎03(232)0101

## 東京グランドホテル



〒105 東京都港区芝2-5-3  
☎03(454)0311

## 愛宕山 東急イン



〒105 東京都港区愛宕1-6-6  
☎03(431)0109

## ホテルサニール渋谷



〒150 東京都渋谷区南平台町1-11  
☎03(464)6411

こぼるに残る  
修学旅行



学生時代の思い出は大切にしたい  
〈日旅〉はそんな旅の演出を心がけています。  
コンテスト宿舎のことなら  
創業80余年の歴史と信用を誇る  
〈日旅〉にお申し付けください。

**日旅 日本旅行**

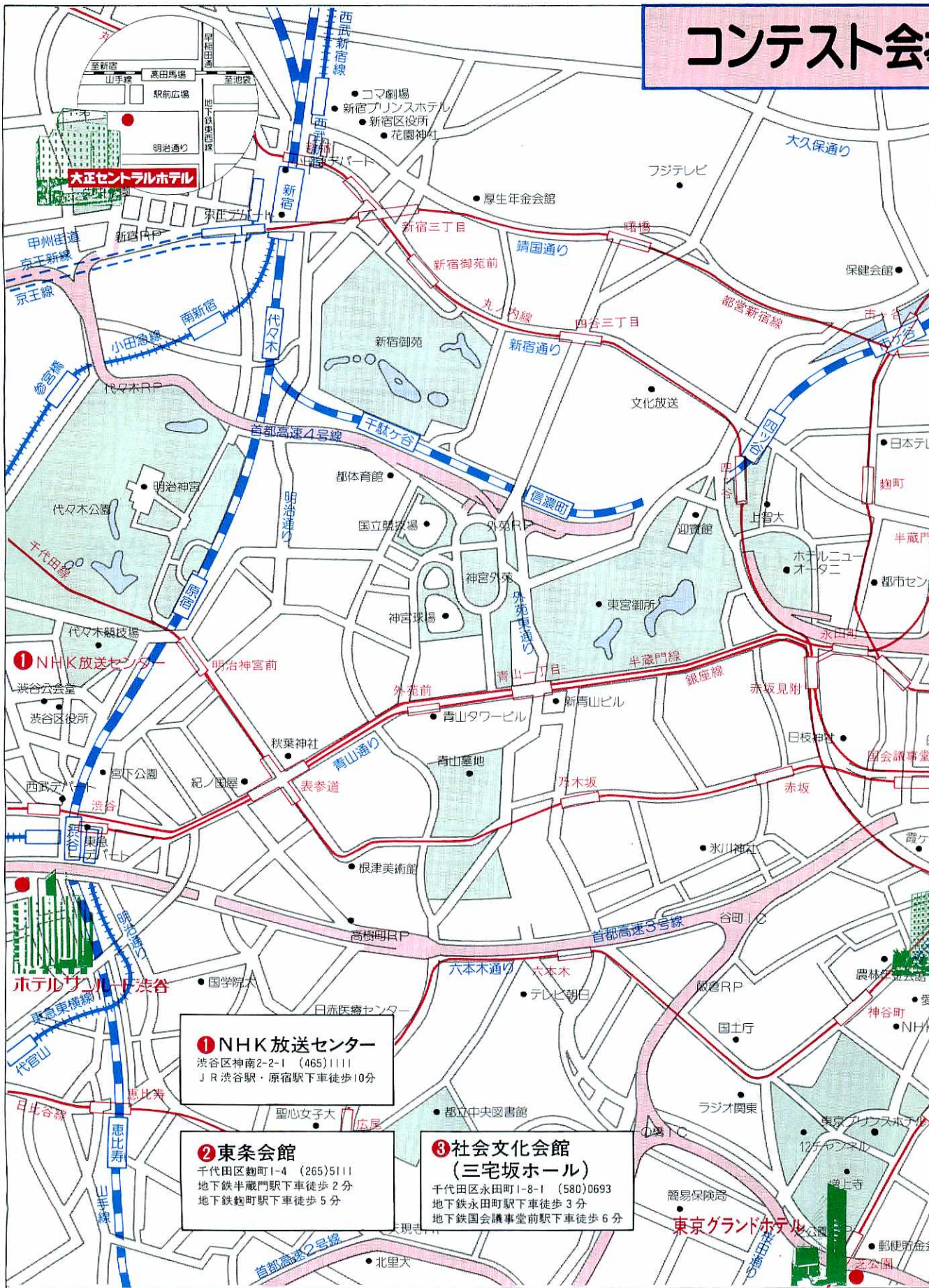
運輸大臣登録一般旅行業第2号

渋谷支店

〒150 東京都渋谷区渋谷3-6-1(住友生命ビル)

☎(03)407-5211(代表)

# コンテスト会場



**① NHK放送センター**  
渋谷区神南2-2-1 (465)1111  
J R 渋谷駅・原宿駅下車徒歩10分

**② 東条会館**  
千代田区麹町1-4 (265)5111  
地下鉄半蔵門駅下車徒歩2分  
地下鉄麩町駅下車徒歩5分

**③ 社会文化会館  
(三宅坂ホール)**  
千代田区永田町1-8-1 (580)0693  
地下鉄永田町駅下車徒歩3分  
地下鉄国会議事堂前駅下車徒歩6分

東京グランドホテル

# 場ガイドマップ

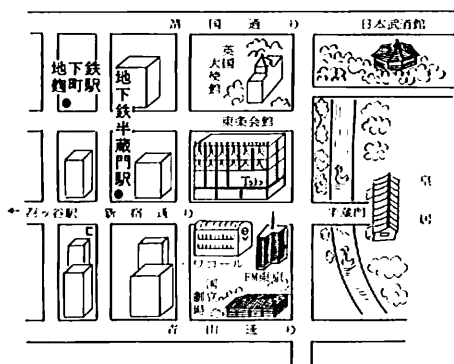


**④ 共立講堂(共立女子学園)**  
 千代田区一ツ橋2-2-1 (237)2465  
 地下鉄(都営)神保町駅下車徒歩1分  
 地下鉄竹橋駅下車徒歩5分  
 地下鉄新お茶の水駅下車徒歩10分  
 J R水道橋駅下車徒歩10分

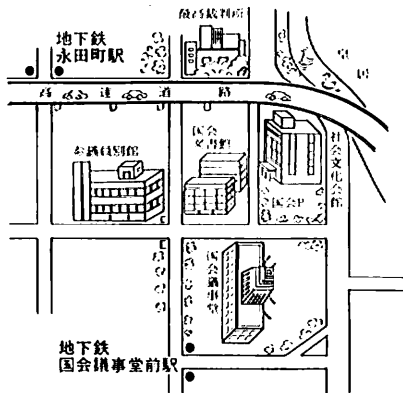
**⑤ 全電通労働会館  
 (全電通ホール)**  
 千代田区神田駿河台3-6 (219)2211  
 地下鉄新お茶の水駅下車 徒歩  
 地下鉄淡路町駅下車 4分以内  
 地下鉄小川町駅下車  
 J Rお茶の水駅下車

# 会場案内

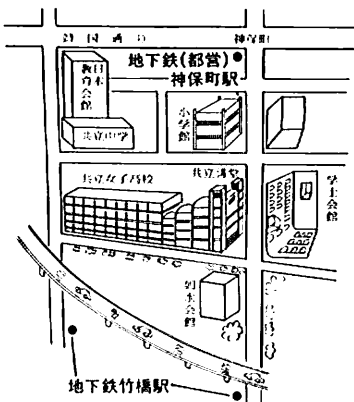
## 東条会館



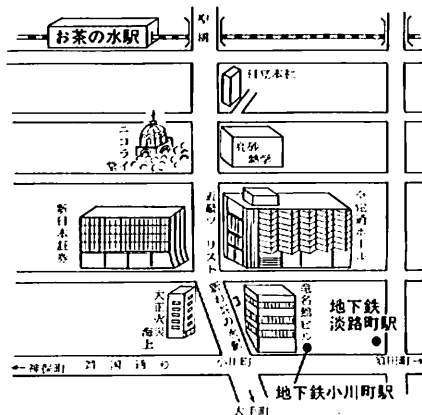
## 社会文化会館



## 共立講堂

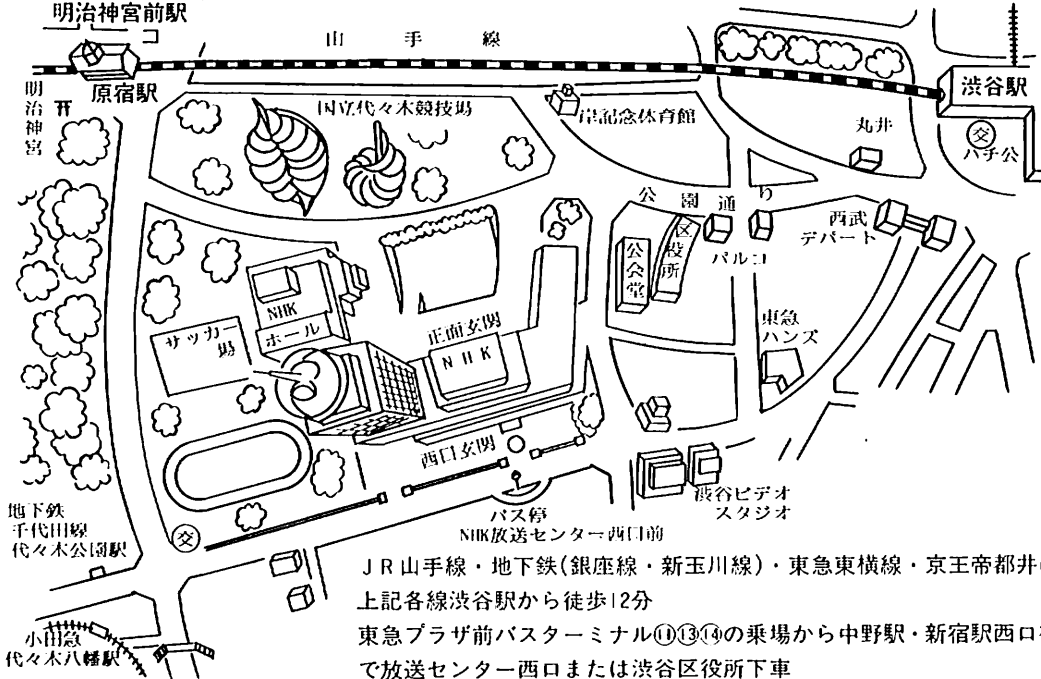


## 全電通ホール



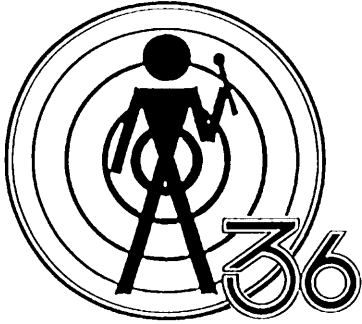
# NHK 放送センター

地下鉄千代田線  
明治神宮前駅



JR 山手線・地下鉄(銀座線・新玉川線)・東急東横線・京王帝都線の頭橋  
上記各線渋谷駅から徒歩12分  
東急プラザ前バスターミナル①③④の乗場から中野駅・新宿駅西口行バス  
で放送センター西口または渋谷区役所下車

# 校内放送研究



第36回**NHK**杯全国高校  
放送コンテスト要領

No. **63**  
1988. 12

全国放送教育研究会連盟  
全国高等学校放送教育研究会  
日本放送協会

「われら高校生」と放送

## 第36回 **NHK** 杯全国高校放送コンテスト ならびに校内放送活動研究集会開催要項

### 1. 目 的

現代に生きる高校生の豊かな人間性の育成と、未来への展望をもつ人間としての成長をめざし、高等学校の特色ある教育活動の中核となる校内放送活動の健全な育成と放送教育の推進をはかる。

### 2. ね ら い

- (1) 美しく豊かな日本語を大切にする心情を育て、あわせて話す力、表現する力を高める。
- (2) 校内マスコミの送り手としての自覚と創造性を育てる。
- (3) 学園生活の中にうらおいを育て、心のふれあいの場をつくる。
- (4) 発展する社会に対し、放送の果たす役割を学ぶ。
- (5) 国際理解を深め、人間尊重の心を培う放送の働きを確める。

### 3. 研究主題(統一テーマ)

「われら高校生」と放送

「われら高校生」と放送は、高校生のよき連帯、先生方とのきずな、そして愛校心、地域への結びつきを、校内放送活動のたいせつな基盤として、日常の中の考え、とくに主体的な高校生としての取り組み、主張を放送活動に展開してほしい。

### 4. 主 催

全国高等学校放送教育研究会・全国放送教育研究会連盟・日本放送協会

### 5. 後 援

文部省・全国高等学校長協会・日本私立中学高等学校連合会・日本放送教育協会・NHKサービスセンター・日本放送作家協会

### 6. 協 賛

電子機械工業会・磁気テープ工業会 ほか

### 7. コンテストの各部門

- (1) 研究発表 (2) アナウンス (3) 朗読
- (4) ラジオ番組課題 (5) ラジオ番組自由
- (6) テレビ番組課題 (7) テレビ番組自由

### 8. 審 査 員

全国高等学校放送教育研究会の推薦する者とNHK職員とが審査にあたる。

### 9. 表 彰

全 部 門	優 勝	1点	NHK杯、文部大臣賞
	準優勝	1点	NHK会長賞
	優 秀	2点	全 放 連・全 高 放 賞
	優 良	6点	高校長協会・私中高協会賞



## 10. 校内放送活動研究集会

## (1) 研究集会

校内放送活動から学んだことや、校内放送のアイデアなどを、論文や発表をとおして研究する。

## (2) 研究講座

校内放送への取組みかたアナウンスメント、番組づくりの要点、施設設備やVTRなどについて、専門家の指導を得て、具体的な研究講座を開く。

## 11. 日 程

7月4日(火)～11日(火) 研究発表部門論文審査、アナウンス原稿審査、番組部門準々決勝(非公開)

## 第36回 コンテスト 日程一覽

部門	7月26日 (水)	7月27日(木)	7月28日(金)	7月29日 (土)
総合受付	15:00 ? 17:00 (NHK)	9:00～15:00 (東条会館ロビー)	9:00～12:00 (東条会館ロビー)	
研究発表		9:00～15:30 研究集会 15:30～17:00 (共立講堂)		
アナウンス		9:00～12:30 (A 東条会館) (B 社会文化会館三宅坂ホール) (C 全電通会館)	準決勝 9:00～11:45 研究講座 16:30～17:00 (東条会館)	全 部 門 決 勝 (NHKホール)
朗 読		13:00～17:00 (A 東条会館) (B 社会文化会館三宅坂ホール) (C 全電通会館)	準決勝 12:15～16:30 (東条会館)	
番 組			ラジオ番組準決勝・研究講座 9:00～16:30 (社会文化会館三宅坂ホール) テレビ番組準決勝・研究講座 9:00～17:00 (共立講堂)	
研究講座		10:00～16:00 (社会文化会館会議室)		
校内放送指導者協議会		18:00～21:00 (社会文化会館会議室)		

## 12. 問い合わせ先

全国高等学校放送教育研究会  
コンテスト委員会

〒150-01 東京都渋谷区神南2-2-1  
NHK放送センター事業部内  
TEL 03-465-1111内線 2473

「われら高校生」と放送

## 第36回 **NHK** 杯全国高校放送コンテスト 参 加 要 領

### 1. 研究発表部門

日常の校内放送活動の中から、放送にたずさわる喜びや問題解決の努力または技術的な創意工夫などを発表する。

- ① 研究発表論文(1200字以内)2部と研究発表台本2部を、規定の様式〔規定1, 2および6〕により提出する。
- ② 県大会で発表することを原則とする。
- ③ 決勝発表校の時間は7分以上8分以内。
- ④ 発表者は主催者の準備する機器を使用すること。使用できる機器は、35mmスライド映写機、カセットテープレコーダー、OHP、の三種であり、その他の機器を持ち込むことはできない。ただし、創作した機器等を提示する場合はこの限りではない。
- ⑤ 発表にかかわる登壇者は6名以内とする。

### 2. アナウンス部門

自校のニュースや解説など、高校生活を語る若者の声を内容とし、原稿は自作したものに限り。

- ① 番号、校名、氏名を含め1分10秒以上1分30秒以内でアナウンスする。
- ② 原稿は規定3の様式に従い、制限時間内でアナウンスできる字数とする。
- ③ 準決勝では、指定の論文等のニュース化の課題を加える。
- ④ 決勝では、当日提示の課題を加える。

### 3. 朗読部門

次の5作品から1編を選び、自己の表現したい部分をきめて朗読する。作品の脚色は認めない。

#### 朗読指定作品

- (1) 「千曲川のスケッチ」島崎藤村著(新潮文庫)

- (2) 「雁の寺」水上勉著(新潮文庫)
- (3) 「おとなになれる旅」沢地久枝著(新潮文庫)
- (4) 「ガリヴァー旅行記」スウィフト著(新潮文庫)
- (5) 「たけくらべ」樋口大祐著(新潮文庫)  
( )内の出版社のものに限る。

- ① 番号・校名・氏名・作者名を含め1分30秒以上2分以内で朗読する。*1分30秒*
- ② 原稿は規定3の様式に従い、制限時間内で朗読できる字数とする。
- ③ 準決勝では、当日提示の課題を加える。
- ④ 決勝では、当日提示の課題を加える。

### 4. 番組各部門

#### ☆ 課題部門 テーマ「われら高校生」

ラジオ・テレビの特性を生かして、テーマを表現する。高校生活に広く素材を求め、テーマの焦点化を工夫した独創的な作品であること。

#### ☆ 自由部門

高校生活や地域社会とのかかわりを考えた未来を見つめる作品であってほしい。高校生としての視点や独創的な取り組みを大切にしたい。

#### (1) ラジオ番組部門は

- ① 6分30秒～7分でまとめる。
- ② 往復録音時間30分～60分のカセットテープのA面に録音する。
- ③ 審査はノーマルポジションでモノラル再生をして行なう。
- ④ ドルビー等のノイズリダクション方式を使用してはいけない。
- ⑤ リーダーテープの直後から録音し始め、最後に「制作は〇〇高等学校放送部(放送委員会等)でした。」というクレジットコールを入れる。

- ⑥ 計時はリーダーテープの直後から、クレジットコールの終り(……でした)までとする。
  - ⑦ カセットとケースには必ず規定4の様式により、必要事項を記入したものを貼付する。
  - ⑧ 規定5および規定6の様式による台本2部とスライド3枚を提出する。
- (2) テレビ番組部門は
- ① 7分30秒～8分でまとめる。
  - ② VTRはU規格(3/4インチ)または、VHS(標準モード)、ベーターIまたはII、8mm(標準モード)を使用する。
  - ③ 番組の前後に20秒ずつ様式規定7のテストパターンを録画する。
  - ④ カセットとケースには、必ず規定4の様式により、必要事項を記入したものを貼付する。
  - ⑤ 8ミリ、16ミリフィルムを主体としたもの、テレビ放送局の再録を主体としたものは認めない。
  - ⑥ 規定5および規定6の様式により台本を作成し、2部提出する。
  - ⑦ テストパターン(別図)の中央の全高放の文字は、それぞれの学校の略称にかえてよい。下には「〇〇高等学校」と校名を入れる。
  - ⑧ 音声は1,2chをミックスしノーマル再生する。
  - ⑨ ドルビー等のノイズリダクション方式を使用してはいけない。

5. 参加資格

- (1) 平成1年7月現在、日本の高等学校に在学中の生徒およびその作品であること。
- (2) 各部門への参加は、各都道府県高等学校放送教育研究会(視聴覚を含む)あるいは高等学校文化連盟の推薦による。
- (3) アナウンス・朗読部門は1名1部門とし、研究発表と番組は1部門に1校1作品とする。
- (4) 番組制作の各部門は、高校生の創作に限る。また、他のコンクールなどに参加した作品の参

加は認めない。

6. エントリー【各県推薦数】

部 門 地 域	研究 発 表	ア ナ ウ ン ス	朗 読	ラジ オ 番 組		テレ ビ 番 組	
				課 題	自 由	課 題	自 由
46都府 県 エ ン ト リ ー 数	5 校	6 人	6 人	4 本	4 本	4 本	4 本
北 海 道 エ ン ト リ ー 数	5 校	9 人	9 人	6 本	6 本	6 本	6 本

各県の推薦数は、上表の限度内において有効に利用されたい。フルエントリーが望ましいが特定の学校に推薦が偏らないように配慮すること。

7. 推薦締切

各都道府県の研究会からの推薦は、平成1年7月3日(月)必着とする。

各都道府県からの推薦は、エントリー番号を使用する。作品提出も7月3日(月)必着とする。

8. 作品提出先

〒150-01 東京都渋谷区神南2-2-1  
NHK放送センター事業部内  
全国高等学校放送教育研究会  
36コンテスト委員会

各都道府県の研究会では、申し込み書の他、原稿・作品・台本等を一括して実行委員会に送付する。なお参加費は郵便振込とする。

学校あるいは個人の直接の申し込み、および作品の直送は受付けない。(失格となる)

9. 参加費

全部門それぞれ1名あるいは1作品につき4,000円とする。

10. 参加作品の著作権は主催団体に帰属する。

したがって、同じ作品または同一素材等を利用し、改作した類似作品を他の団体の主催するコンクール等に応募することはできない。

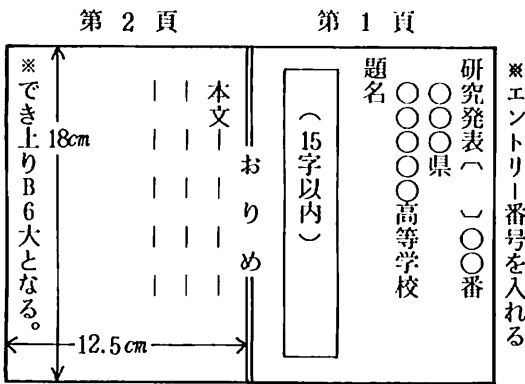
「われら高校生」と放送

## 第36回 **NHK** 杯全国高校放送コンテスト 参加様式並びに諸規定

### 1. 様式規定1

#### 研究発表論文(2部提出)

B5原稿用紙(400字詰)を使用。縦書きとする。和とじ(右開き)第1頁を表紙とし、論文は第2頁から。本文は1,200字以内にまとめる。1頁200字詰であるから6頁分を使い、第8頁が白となる。



### 2. 様式規定2

#### 研究発表台本(2部提出)

B4の用紙を使用し、縦書きとする。和とじ(右開き)第1頁を表紙とし、第2頁に発表の要点を200字程度に記入、第3頁から本文を記入する。第1~2頁は洋白紙でもよい。

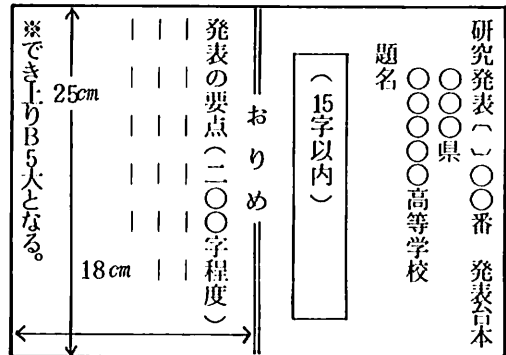
第2頁に記入する発表の要点は、簡条書きでもよいから、何のために、何をどうくふうして、どういう成果を挙げたのか、発表内容をわかりやすく簡潔に説明する。

3頁以降は独自の台本用紙を用いてよい。

最終頁にスタッフおよび著作権に関する使用内容(規定6)を記入する。

第2頁

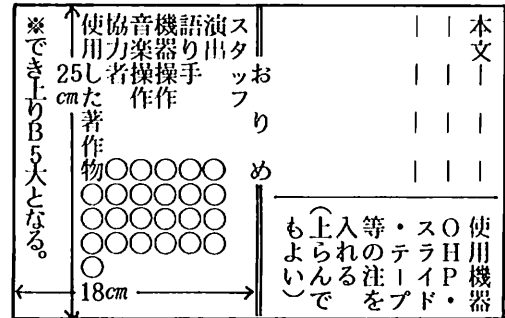
第1頁



※エントリー番号を入れる。

最終頁

第3頁以降

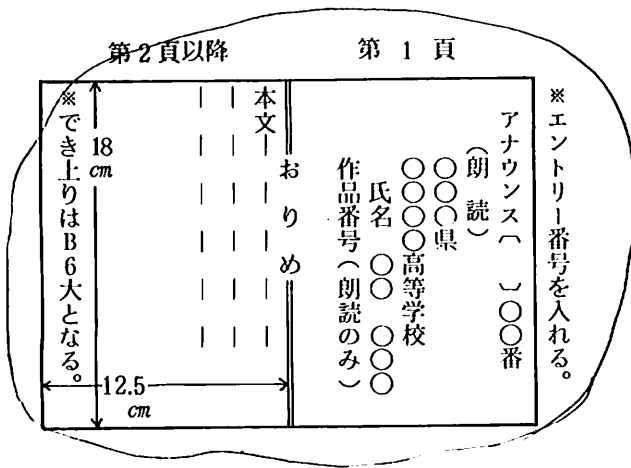


### 3. 様式規定3

#### アナウンス・朗読原稿(2部提出)

B5原稿用紙(400字詰)を使用。縦書きとする。和とじ(右開き)第1頁を表紙とし、本文は2~3頁(朗読は4~5頁まで)に書く。

朗読部門で翻訳物を取りあげた場合は、訳者名も記入する。但し、訳者名は朗読しない。



5. 様式規定5

番組制作台本(2部提出)

B4の用紙を使用。縦書きとする。和とじ(右開き)第1頁を表紙とし、第2頁に200字程度の制作意図を、最終頁にスタッフ・キャストおよび著作権に関する使用内容(規定6)を記入する。

第1~2頁は洋白紙でよく3頁以降は独自の台本用紙を用いてよい。

4. 様式規定4(カセットとケースのシール)

ラジオ番組カセットテープのケース用

第36回NHK杯全国高校放送コンテスト参加作品			
エントリー番	号	部門( )	番
都府	道県	校名	
作品名			

カセットテープにも、下記のように部門・エントリー番号・作品名を記入したものを貼付する。

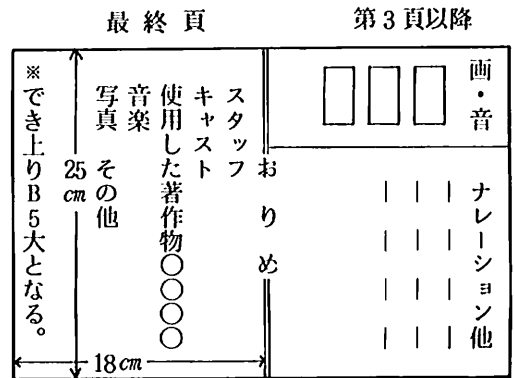
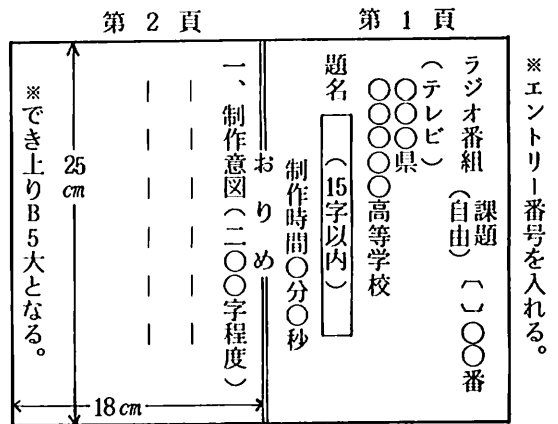
← 課題・自由の別を記入

( )	番	作品名
-----	---	-----

↑ エントリー番号を記入

テレビ番組用

第36回NHK杯全国高校放送コンテスト参加作品			
エントリー番	号	部門( )	番
都府	道県	校名	
作品名			
VTR製作会社名		型番	
VTRテープ	VHS. βI. βII. 8mm (いずれかに○印)		



(注意) 表紙の題名の左に何分何秒の作品か制作時間を記入する。

スライド(3枚提出)ラジオ番組のみ

- ① タイトル(題名)
- ② 学校名
- ③ 放送室、校舎、制作風景など

以上3種のスライドを封筒に入れ提出。

封筒には、規定4と同じシールを貼付する。

6. 様式規定 6 (著作権に関する使用内容)

各校は、コンテスト参加研究発表・番組作品台本末尾に、次のことを明示する。明示のない場合は、失格とする。

(1) 「音楽」(効果音等の部分的使用を含む)の使用について

「(レコード、テープ)等」の①発売会社、②記号・曲名、③作詞・作曲者名、④歌手・演奏者名を明示。

「レコード、テープ等」は制作者又は制作校の保有するものを使用すること。(他から有償無償を問わず借用したものと及び放送を音源とするものを使用しない。)

(2) 「美術、地図、写真」などについて

①著作者名、②引用した図書等の名称を明示、自己保有でない場合は③所有者名を付記する。

複製の態様をとる場合、著作権者に使用目的などを説明し、理解と協力を求め、使用許諾を得るように努める。

台本末尾にアー①、②、③、④

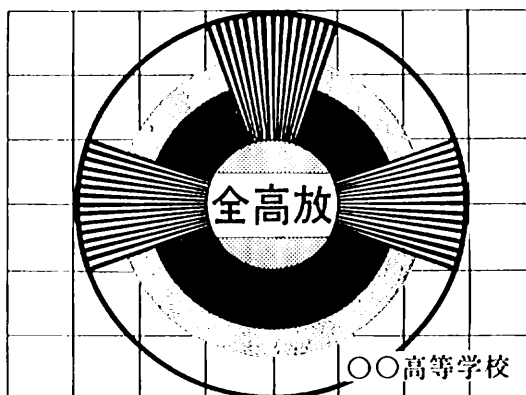
イー①、②、③、の順に記入

音楽など数曲、数件にわたる場合は、

アーAー、アーBー、……と台本に使用の順に記入。

放送コンテストは高校生創造性をたいせつにしたい。「放送をとおして、高等学校の生活をより豊かに育てていこうとする大きな営みをしていることの自覚と実践に期待」することからも、高校生自身による台本づくり、作曲、演奏、制作(絵画、写真)の使用が望ましい。

7. 様式規定 7、テストパターン(静止画)



コンピューターグラフィック等を用いた動きのある映像は作品の一部とみなし計時の対象とする。

8. 失格について

様式規定1～7および、各部門の注意に違反したものと、所定の時間を超過したものは失格とし、審査対象外とする。

9. 準決勝・決勝進出について

(1) 研究発表部門

研究発表論文の論文審査により、30校で準決勝(ステージ発表)を行い、4校が決勝へ進出する。

(2) アナウンス・朗読部門

① エントリーA、B、Cから、それぞれ25名計75名が準決勝へ進出する。

② 準決勝出場者75名中10名が決勝へ進出する。

(3) 番組部門

① エントリーA、B、C、Dからそれぞれ約5作品計20作品が準決勝へ進出する。

② 準決勝出場作品20作品中4作品が決勝へ進出する。

## 第36回NHK杯全国高校放送コンテスト

### 宿泊のご案内

第36回NHK杯全国高校放送コンテストが来たる平成1年7月27日～7月29日の間、東京都において開催されます。つきましては参加者の皆様に宿泊幹施を下記の要領で取扱いさせていただきますので、是非、皆様お誘いの上、お申し込み下さいますようお願い申し上げます。

1. 宿泊取扱期日：平成1年7月26日(水)・27日(木)・28日(金)・29日(土)
2. 宿泊ホテル名と宿泊料金

ホテル名	住所	交通	料金(1泊朝食付税・サ込)	
			シングル	ツイン・トリプル
愛宕山東急イン	港区愛宕1-6-6	地下鉄虎ノ門駅 より徒歩8分	お一人 ¥9,000	お一人 ¥7,500
東京 グランドホテル	港区芝2-5-3	地下鉄芝公園駅 より徒歩2分	"	"
大正 セントラルホテル	新宿区高田馬場 1-27-7	JR高田馬場駅 より徒歩2分	"	"
ホテル サンルート渋谷	渋谷区東平台 1-11	渋谷駅より 徒歩10分	"	"

### 3. 申込み方法

参加者が決定しましたら、申込書に必要事項をご記入の上、宿泊料金(上記参照)を同封し、現金書留にてご郵送下さい。申込締切後、宿泊確認証を学校宛て発送致します。(当日必要な物ですので大切に保管して下さい)申込書は最終頁のものをコピーしてお使い下さい。

4. 申込み締切日：平成1年7月11日(火)消印有効
5. 宿泊取消し料

宿泊日の 14日前～8日前	宿泊日の 7日前～2日前	宿泊日の前日	宿泊日の当日	不泊(連絡なし)
宿泊料金の20%	料金の30%	料金の50%	料金の70%	料金の100%

### 6. 申込み先・問い合わせ先

〒150 東京都渋谷区渋谷3-6-1(住友生命ビル)

㈱日本旅行 渋谷支店

「NHK放送コンテスト」係

TEL: 03-407-5211

## 第36回NHK杯 全国高校放送コンテスト エントリー番号一覧

都道府県	部門	研究発表					アナウンス			朗読		
		A	B	C	D	E	A	B	C	A	B	C
1	北海道	43	38	20	44	28	44,71,53	28,88,40	74,31,77	68,73,85	87,48,70	65,36,74
2	青森	5	44	32	39	34	28,11	26,83	6,91	72,39	34,28	45,24
3	岩手	4	34	13	9	7	26,54	41,23	25,52	84,29	53,42	14,46
4	秋田	6	35	46	20	27	58,4	69,14	30,16	63,14	15,71	26,1
5	宮城	34	15	19	37	22	63,94	80,47	5,86	26,86	83,52	12,58
6	山形	39	24	3	46	45	20,49	30,42	34,21	37,56	84,50	23,51
7	福島	38	32	47	17	10	89,38	32,44	11,4	91,57	58,62	18,49
8	栃木	3	23	38	47	25	2,37	75,22	41,40	82,6	77,61	11,10
9	茨城	22	27	35	28	46	67,8	77,2	56,28	92,34	26,94	76,83
10	群馬	35	29	25	38	26	30,80	55,48	27,72	69,60	24,75	77,9
11	埼玉	44	2	26	26	24	10,12	9,43	26,69	19,59	69,17	68,89
12	千葉	37	43	6	15	33	17,82	62,93	7,44	46,78	49,22	3,53
13	東京	32	17	5	35	9	19,60	92,90	53,51	74,42	57,9	8,30
14	神奈川	11	31	34	22	38	91,88	81,15	54,2	41,90	66,6	55,84
15	新潟	42,	20	21	27	41	5,57	78,74	10,92	48,33	43,38	81,25
16	長野	12	41	40	13	4	47,52	36,76	12,42	45,4	47,10	29,33
17	山梨	18	21	14	25	1	81,74	72,61	59,33	23,12	29,12	75,44
18	静岡	26	1	8	7	18	73,31	66,8	75,83	76,95	13,73	64,35
19	愛知	2	3	45	43	23	22,72	67,3	3,68	18,9	18,82	93,59
20	岐阜	14	37	23	4	44	79,33	24,56	78,73	62,2	63,19	47,60
21	三重	47	40	41	23	30	39,65	19,4	63,89	1,93	95,68	43,41
22	富山	7	33	17	12	32	76,13	82,84	62,88	50,44	89,41	85,50
23	石川	17	10	43	16	20	32,95	17,33	94,24	40,67	74,14	82,4
24	福井	8	36	37	24	14	87,24	35,20	55,1	94,66	64,91	94,73
25	滋賀	33	16	12	1	2	56,69	45,39	95,67	22,80	33,4	91,80
26	京都	36	7	7	5	36	48,43	85,31	13,60	83,54	59,37	92,15
27	奈良	1	13	36	11	8	90,83	13,95	81,90	28,15	7,2	5,39
28	大阪	28	19	30	19	35	9,61	25,12	70,17	31,64	51,32	40,21
29	和歌山	25	39	22	10	15	35,51	49,79	23,58	77,51	16,86	72,62
30	兵庫	9	28	16	33	43	85,16	59,37	9,18	52,75	20,93	17,90
31	鳥取	16	26	1	2	42	36,34	89,73	82,14	8,38	30,54	66,6
32	島根	41	45	10	45	5	41,29	21,18	66,61	27,53	25,44	19,13
33	岡山	24	22	31	8	31	7,25	54,52	64,35	79,11	65,55	27,54
34	広島	45	14	24	3	11	3,70	86,63	46,48	20,32	78,81	69,78
35	山口	23	5	9	31	17	14,59	10,64	49,19	81,25	90,36	42,95
36	香川	30	25	15	29	3	23,62	68,16	8,39	65,5	60,27	37,56
37	徳島	40	12	18	14	21	50,78	1,5	80,79	24,71	8,21	87,16
38	愛媛	29	18	42	36	16	93,18	70,53	76,15	16,10	5,92	52,86
39	高知	21	11	11	34	19	75,15	91,87	71,32	88,13	35,40	48,79
40	福岡	10	8	28	32	6	64,42	7,65	85,84	17,43	76,88	70,31
41	佐賀	15	46	33	42	13	45,86	50,46	29,65	47,30	72,39	20,28
42	長崎	27	42	27	21	40	21,1	57,11	22,50	21,87	46,80	71,7
43	熊本	20	4	44	40	39	84,92	58,60	47,37	36,3	1,11	38,22
44	大分	19	6	39	30	12	77,55	51,94	45,93	55,35	56,85	57,2
45	宮崎	31	47	29	41	37	27,68	34,27	36,20	61,70	31,67	34,67
46	鹿児島	13	30	4	18	47	40,46	6,38	38,87	58,7	23,79	32,88
47	沖縄	46	9	2	6	29	66,6	71,29	57,43	49,89	45,3	63,61



部門 都道府県		ラジオ番組課題				ラジオ番組自由				テレビ番組課題			テレビ番組自由		
		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	A	B	C
1	北海道	42	25	41	38	10	29	19	47	22,53	36,49	44,57	18,62	40,58	4,49
2	青森	37	24	12	1	2	23	23	43	40	37,51	35	22	25	9,60
3	岩手	25	46	39	16	13	5	20	12	23,63	34	14	33	45	3,53
4	秋田	23	14	47	7	47	38	47	31	19,49	1	9	6,57	3	24
5	宮城	7	31	45	11	16	41	44	48	28,59	2	27	11	30	47,59
6	山形	13	3	21	36	25	15	4	19	30,57	41	43	7	5,59	10
7	福島	33	33	48	15	37	30	16	23	4	25	2,351	21	34,48	30
8	栃木	28	37	23	37	1	14	36	3	41	18,55	4	44	39	34,48
9	茨城	44	19	26	12	18	47	32	38	24	26	3,961	34	8,55	11
10	群馬	8	1	15	21	21	36	5	18	31	43,59	3	37	19	43,57
11	埼玉	10	41	43	43	35	2	3	20	10,50	9	12	1	7	31,54
12	千葉	12	45	13	10	33	20	2	13	6	31,56	17	28,61	32	7
13	東京都	24	38	16	2	31	10	11	36	39	44,50	8	47,49	42	22
14	神奈川県	29	48	29	35	17	35	27	1	46,60	27	21	42	17,52	38
15	新潟	35	9	25	5	15	7	10	21	37	29	2,62	32	22	45,52
16	長野	6	47	22	14	43	3	35	5	25	24,58	7	26	13,63	27
17	山梨	18	36	30	32	44	34	18	9	9	22	1,49	19,54	20	32
18	静岡県	5	29	14	39	24	45	25	33	42,55	12	36	12	2	35,51
19	愛知県	36	26	40	33	36	12	28	46	15	6	24,53	25,56	9	25
20	岐阜	32	43	27	46	29	22	37	25	8	17	2,654	10	6	40,63
21	三重	38	18	9	23	34	27	38	27	16,56	32	15	20	24,54	1
22	富山	2	32	3	17	19	11	14	11	21,58	47	16	45	11	2,61
23	石川	47	28	34	19	12	43	13	8	45	10	4,655	2,53	4	19
24	福井	4	20	33	47	3	19	6	24	18,61	45	28	38,60	35	41
25	滋賀	43	15	28	31	26	26	17	37	14	3,61	40	4	33,62	13
26	京都	11	40	31	9	42	25	46	39	17	19,57	10	23	47,57	33
27	奈良	17	12	35	8	6	31	42	32	3	16,54	37	41	26,49	23
28	大阪	3	39	7	40	46	6	8	41	27	14	29,60	30,52	18	28
29	和歌山	22	5	17	44	4	32	40	26	33	15	18,56	31,50	38	15
30	兵庫県	14	13	37	45	5	13	43	35	7,51	40	22	8	21,61	21
31	鳥取	27	22	10	42	28	37	12	17	11	28,63	19	29	16	46,55
32	島根	9	23	24	20	27	9	41	15	1	7,62	47	40	36	14,56
33	岡山	45	11	32	24	20	42	22	30	32	35	20,48	15,63	28	29
34	広島	34	30	2	13	32	44	21	7	20	42,53	13	39,59	37	37
35	山口	30	6	4	30	30	24	30	10	26,54	38	30	13,58	10	18
36	香川	19	34	19	25	11	33	39	42	13	30	4,250	36	151	16
37	徳島	41	44	11	22	41	4	24	14	2	20	45,58	46	41	42,58
38	愛媛	21	7	18	3	9	17	7	2	47	46	25,59	24	44,56	6
39	高知	31	10	20	26	39	39	29	44	44	13	5,52	27	12	17,50
40	福岡	26	21	38	6	48	21	9	16	38,62	39	11	14,48	27	39
41	佐賀	15	42	6	29	8	16	26	22	34,64	33	38	9	29,60	8
42	長崎	1	35	42	34	7	8	31	6	43,52	5	32	43	23,50	5
43	熊本	16	17	46	27	38	1	33	40	5	4,60	33	17,64	43	12
44	大分	40	16	44	18	22	18	1	45	12	21,64	31	35,55	31	26
45	宮崎	39	8	8	41	23	28	15	4	35,48	8	6	3	14,53	20
46	鹿児島	46	27	36	28	40	46	34	34	36	11,48	41	5,51	46	44
47	沖縄	20	2	5	4	45	40	45	28	29	23,52	34	16	15	36,62

## 第36回NHK杯全国高校放送コンテスト宿泊申込書

学 校 名		顧問の先生のお名前	
所 在 地	〒	TEL	
宿泊予定確認証の送付先	〒	学校 自宅	

	氏 名	性 別	部屋タイプ	7/26 (水)	7/27 (木)	7/28 (金)	7/29 (土)
記入例	日 旅 太 郎	男	シングル	○	○	○	○
宿泊人数合計(のべ)				名	名	名	名

\*引率の先生は性別欄に○印をつけて下さい。 例…(男)

**\*送金合計額**

@9,000 - (シングル) × 泊 × 名 = 円 … ①

@7,500 - (ツイン, トリプル) × 泊 × 名 = 円 … ②

①+②= 円 送付します。

# National/Panasonic

心を満たす先端技術  
Human Electronics

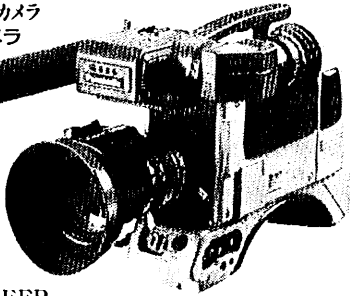
## S-VHS 対応の ニューラインアップ!!

S-VHS 対応の高解像度カメラ  
3CCDカラービデオカメラ

### WV-F50A

¥1,050,000(ENGタイプ)

●パナソニック独自の技術で解像度630本を実現。出力回路にY(輝度)/C(色相)セパレート出力方式の採用で、S-VHSならではの高画質に対応します。

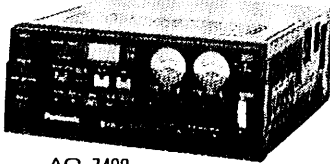


高画質・高音質のENG・EPF  
S-VHS 対応ポータブルビデオ

### AG-7400

¥360,000

●ポータブルビデオで初めてS-VHS方式を採用。Y/C分離入力も可能で、Y/Cセパレート出力方式のWV-F50との併用により極めて高画質の映像収録が可能です。



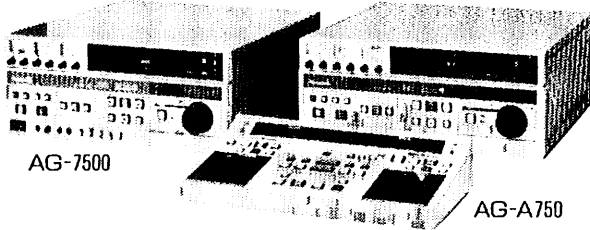
AG-7400

高画質の編集ビデオ  
S-VHS 電子編集機

### AG-7500

¥680,000

●S-VHS方式の高画質を生かすため、パナソニックが放送用VTR「M11」で培った高画質技術を注いだ電子編集機。



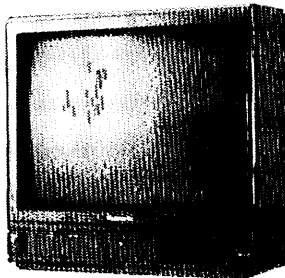
AG-7500

編集操作を自動制御  
エディティングコントローラ

### AG-A750

¥250,000

●自照式ボタンによる対話式操作で操作性を高めているほか、応答性の高いジョグ&シャトルリサーチで編集プロセスを効率化します。



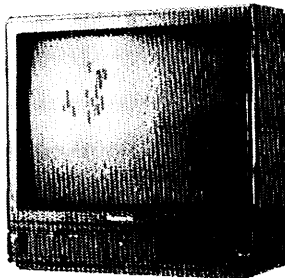
AG-A750

高い映像再現能力を発揮する  
S-VHS 対応カラーモニター

### TM-214V

¥139,000

●S-VHSビデオ等の接続できるS映像端子を装備。またビデオ入出力2系統を装備するなど、マルチソースにも対応します。



# 映像教育は いま、高画質時代へ

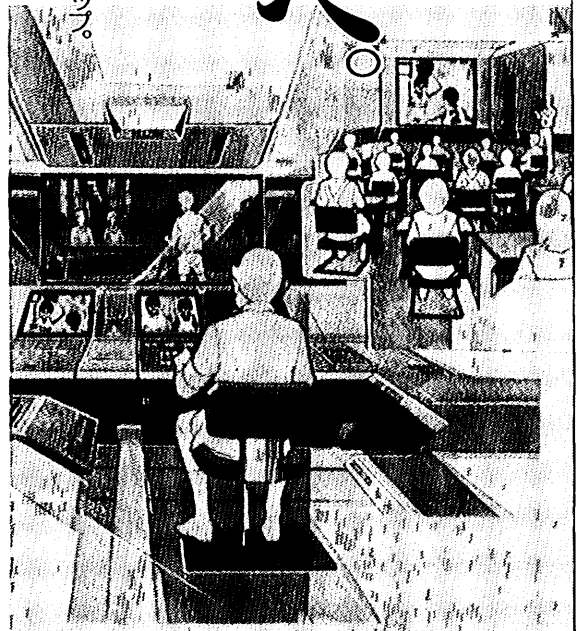
教育の可能性をひろげる映像教育

この映像教育の核となるビデオ機器などに、

高画質時代の幕をひらくS-VHS方式が登場しました。

パナソニックは、ビデオはもちろんカメラやモニターにS-VHS対応機器をラインアップ。

これからの高画質時代の映像づくりをサポートします。



## 教育機器・システム

●ご相談・お問い合わせは右記の看板のあるAV特約店または下記の松下電器産業株式会社・システム営業本部各支店・営業部/AVC機器担当者へ…札幌 ☎222-3165 ●盛岡 ☎25-3388 ●仙台 ☎223-5111 ●宇都宮 ☎37-2241 ●東京 ☎438-5361 ●横浜 ☎662-3701 ●新潟 ☎246-1031 ●金沢 ☎23-1121 ●松本 ☎26-2535 ●静岡 ☎47-5155 ●名古屋 ☎971-6630 ●京都 ☎256-1681 ●大阪 ☎949-2301 ●神戸 ☎391-7822 ●岡山 ☎25-1313 ●広島 ☎248-1839 ●高松 ☎21-1120 ●福岡 ☎481-1133 ●熊本 ☎372-8052 ●那 覇 ☎68-0133

情報テクノロジーで未来を創造する AV・CC の松下電器





学生時代の思い出は大切にしたい  
〈日旅〉はそんな旅の演出を心がけています。  
修学旅行、研修旅行、林間学校などの、  
校外学習のことなら創業80余年の歴史と信用を誇る  
〈日旅〉にお申し付けください。

 **日本旅行**

運輸大臣登録一般旅行業第2号

渋谷支店

〒150 東京都渋谷区渋谷3-6-1(住友生命ビル)

☎(03)407-5211(代表)